

取付説明書 ー入隅・出隅ー

●このたびは、東洋エクステリア製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。

<施工の前に>

■正しく施工、組付けをしていただく為に、施工前に必ず取付説明書をお読みください。

■設置場所の確認

- 施工場所に寸法的に正しく納まるか確認してください。
- 施工場所の気象条件（風、雪など）に合った商品かどうか確認してください。
- 強風地域、特に崖上、屋上、風の通り道上などの施工は避けてください。

■梱包明細で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。

■組立て、施工途中では

- ボルト、ビスは弊社純正品の規定本数を確実に締め付け固定してください。
- 施工説明書の順序どおりに組付けてください。製品の強度など、性能を低下させる場合があります。
- アルミ製品が亜鉛、ステンレス以外の金属と接触する場合は、絶縁処理をしてください。
- 表面にキズをつけた場合、腐食の原因となりますので補修塗料で補修してください。
- 腐食のおそれのある接着剤や化学製品を使用する場合は、製品と接触しないようにしていただくか、接触する部分を完全に養生してください。

■基礎工事について

- 基礎部の埋め込み深さは製品ごとに決めてありますが、現場によって（堅牢な地盤、軟弱な地盤など）基礎部のコンクリートの量（体積）を十分配慮してください。
- 塩分を含む砂は使用を避けてください。腐食の原因となります。やむをえず使用する場合は、十分水洗いしたものを使用してください。
- コンクリート（またはモルタル）には、急結剤は使用しないでください。使用しますとアルミが腐食する原因となります。
- モルタルやコンクリートの抽出液が、工事中に製品に付着しないように注意してください。抽出液は強アルカリ性で、シミやムラなどの外観不良の原因となります。
- 製品の表面に付着したモルタルやコンクリートなどは速やかに拭き取ってください。

■製品の改造は絶対にしないでください。

■組立完成後はボルト、ビスなどにゆるみがないか確認してください。

■施工終了後、取付説明書は施主様にお渡しください。

●入隅施工手順

入隅施工手順を下記に示します。

Rタイプを例に示しますが、Fタイプ・Hタイプも施工手順は同様です。

但し、FタイプとHタイプの柱梱包を除いてそれぞれの梱包には互換性はありません。

■梱包明細書

①入隅セット

名 称	員 数			
	3尺	4尺	5尺	6尺
入隅垂木掛け(右)(左)	各1	各1	各1	各1
入隅垂木	1	1	1	1
入隅垂木カバー	1	1	1	1
入隅サブ垂木(右)(左)	—	—	各1	各1
入隅サブ垂木カバー(右)(左)	—	—	各1	各1
入隅中骨M(右)(左)	各1	各1	各1	各1
入隅中骨S(右)(左)	—	—	各1	各1
中骨取付金具(右)(左)	各1	各1	各2	各2
垂木掛けビート材	—	—	2	2
入隅垂木掛けビート材	2	2	2	2
垂木・中骨・入隅垂木取付金具取付ネジ 桁連結ネジ φ4×12トラス3種	14	14	26	26
垂木掛け取付ネジ φ6×70コーチスクリュー	5	5	7	7
座金M6用	5	5	7	7
垂木先端取付ネジ φ4×20トラス3種	6	6	6	6
垂木カバー取付ネジ(予備2ヶ) φ4×12ナベ先割れ2種(ゴムW付)	7 (8) [8]	10	22 (23) [20]	28 (29) [26]

※()内はRタイプ、【 】内はHタイプ

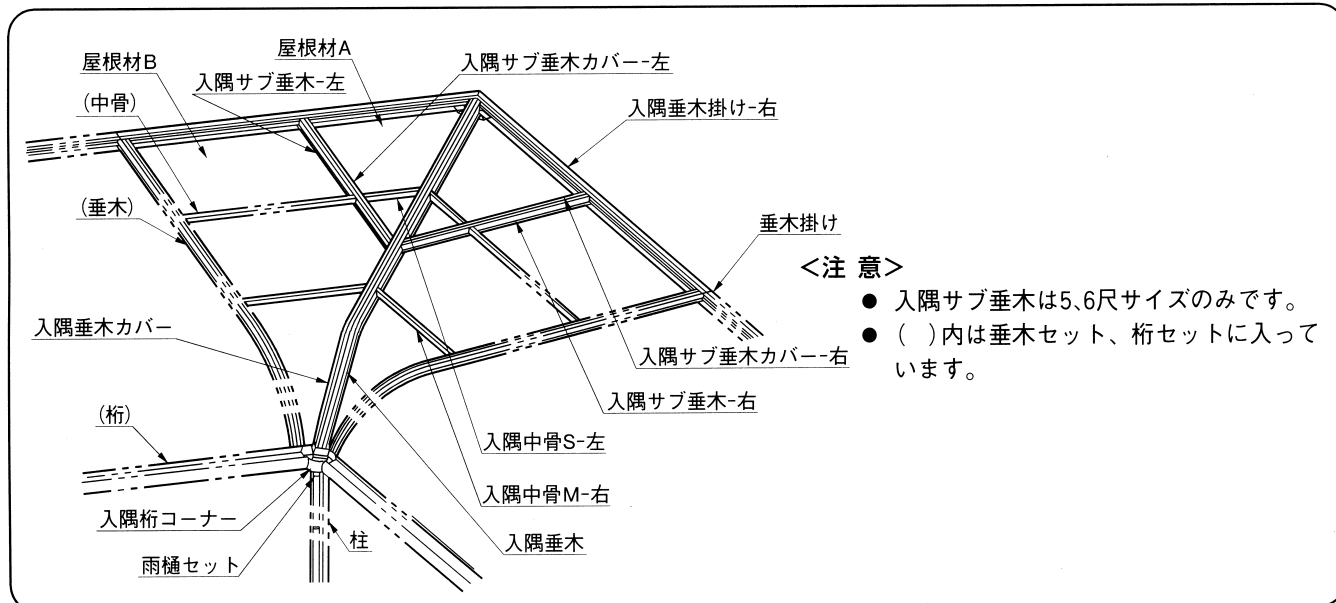
②入隅屋根材セット

名 称	員 数	
	3・4尺	5・6尺
屋根材A	2	2
屋根材B	—	2

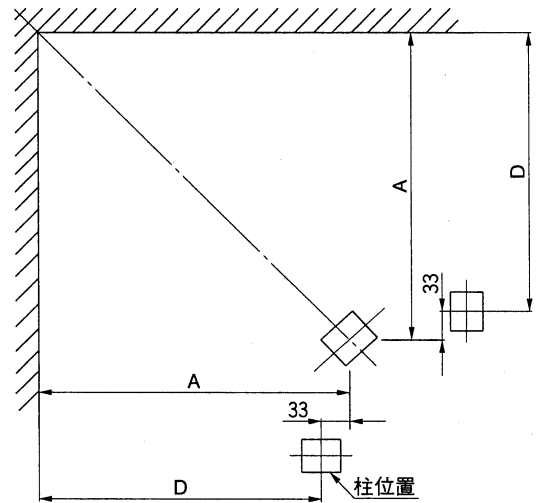
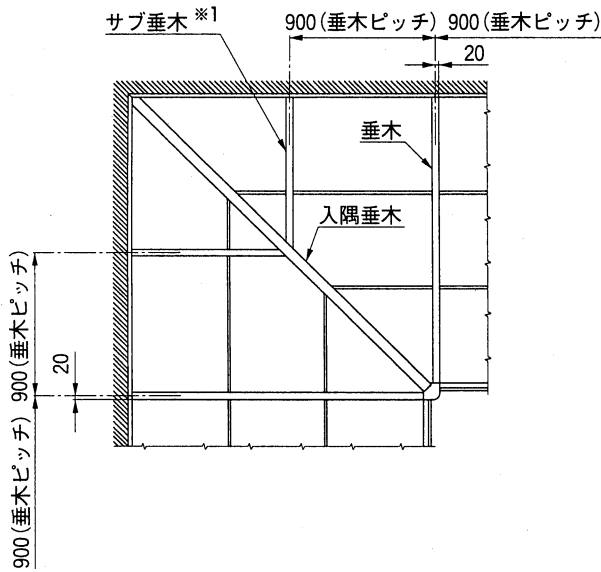
③入隅部品セット

名 称	員 数
入隅桁コーナー	1
連棟用垂木掛け連結金具	2
入隅用垂木掛け連結金具	1
入隅垂木取付金具	1
堅樋ストレートジョイント	1
入隅用アタッチメント取付ネジ φ4×16トラス1種	2
コーキング剤	1
アタッチメント	1
アタッチメントパッキン	1
アタッチメントジョイナー	1
雨 トレネルボ	1
トレネルボキャップ	1
エルボ	(予備2)
雨樋キャップ(A)(B)	(予備各1)
丸形サドル	2
サドル受け	2
雨樋キャップ取付ネジ φ5×12トラス3種	(予備2)
アタッチメント取付ネジ φ4×12トラス1種	(予備2)
サドル取付ネジ φ4×19ナベテクス(生地)	2
接着剤	1
取付説明書	1

1.各部の名称



2.基本寸法

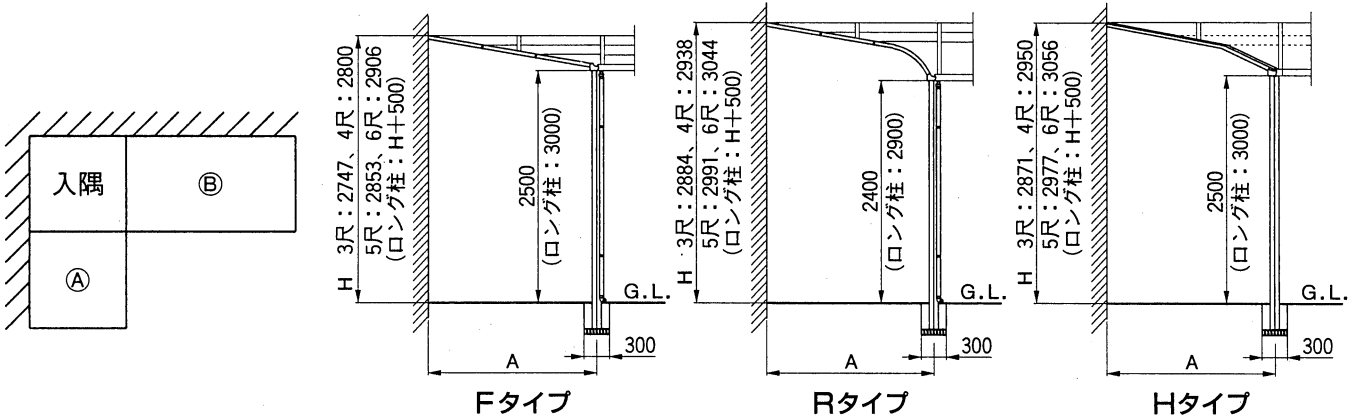


柱位置寸法表

	3尺	4尺	5尺	6尺
A (mm)	933	1233	1533	1833
D (mm)	900	1200	1500	1800

<注 意>

- サブ垂木は、5尺、6尺のみ取付きます。(※1)



※H寸法は、垂木掛けキャップの上端からG.L.までの寸法です。

- ① ①の間口を規格表の間口①欄で選択し、続いて②の間口を②の欄で選択します。
- ② 選択した欄の右側1列が入隅仕様の際に必要な部材の梱包数になります。

<注 意>

- 入隅に連結する①・②部は、間口のサイズによる施工パターンを下記の表にそって施工してください。

間口サイズ	①	②
1.0間	* 1.0間 (基本タイプ)	* 1.0間 (基本タイプ)
1.5間	* 1.5間 (基本タイプ)	1.5間 (連棟タイプ)
2.0間	* 2.0間 (基本タイプ)	2.0間 (連棟タイプ)
2.5間	* 1.0間 (基) + 1.5間 (連)	* 1.0間 (基) + 1.5間 (連)
3.0間	* 1.5間 (基) + 1.5間 (連)	1.5間 (連) + 1.5間 (連)
3.5間	* 2.0間 (基) + 1.5間 (連)	2.0間 (連) + 1.5間 (連)
4.0間	* 2.0間 (基) + 2.0間 (連)	2.0間 (連) + 2.0間 (連)
4.5間	* 1.5間 (基) + 1.5間 (連) + 1.5間 (連)	1.5間 (連) + 1.5間 (連) + 1.5間 (連)
5.0間	* 1.5間 (基) + 2.0間 (連) + 1.5間 (連)	1.5間 (連) + 2.0間 (連) + 1.5間 (連)

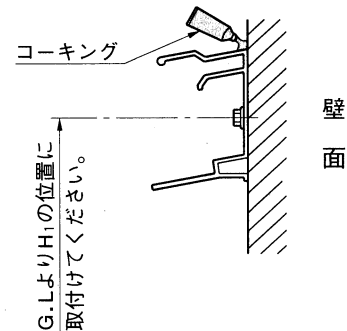
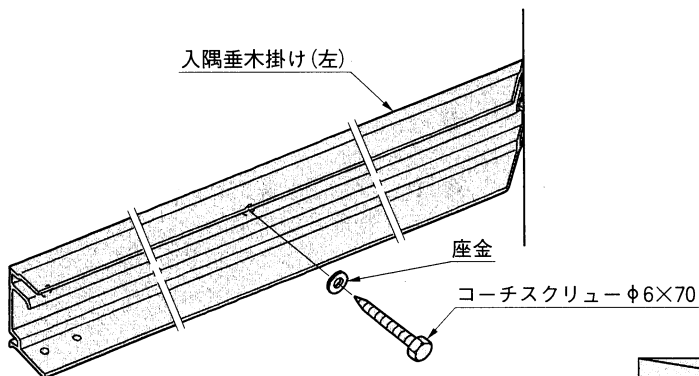
<注 意>

- ※…のサイズにおいて、入隅に連結する垂木掛けと桁は、現場切詰と穴加工が必要となります。(詳しくは、垂木掛けおよび桁の連結P.5, P.7をお読みください。)

規格表

梱包名		柱 (1本入)	桁			連棟用桁		垂 木	妻垂木		屋根材		入隅セット		
			(1.0間)	(1.5間)	(2.0間)	(1.5間)	(2.0間)		(2本入)	(3本入)	(2枚入)	(3枚入)	入隅 セット	入隅部 品 セット	入隅屋根 材 セット
間	口		(1.0間)	(1.5間)	(2.0間)	(1.5間)	(2.0間)		(2本入)	(3本入)	(2枚入)	(3枚入)	入隅 セット	入隅部 品 セット	入隅屋根 材 セット
A	B														
1.0間	1.0間	3	2	—	—	—	—	2	1	—	2	—	1	1	1
	1.5間	3	1	—	—	1	—	2	—	1	1	1	1	1	1
	2.0間	3	1	—	—	—	1	3	1	—	—	2	1	1	1
	2.5間	4	2	—	—	1	—	3	—	1	2	1	1	1	1
	3.0間	4	1	—	—	2	—	4	1	—	1	2	1	1	1
	3.5間	4	1	—	—	1	1	4	—	1	—	3	1	1	1
	4.0間	4	1	—	—	—	2	5	1	—	2	2	1	1	1
	4.5間	5	1	—	—	3	—	5	—	1	1	3	1	1	1
	5.0間	5	1	—	—	2	1	6	1	—	—	4	1	1	1
1.5間	1.0間	3	1	1	—	—	—	2	—	1	1	1	1	1	1
	1.5間	3	—	1	—	1	—	3	1	—	—	2	1	1	1
	2.0間	3	—	1	—	—	1	3	—	1	2	1	1	1	1
	2.5間	4	1	1	—	1	—	4	1	—	1	2	1	1	1
	3.0間	4	—	1	—	2	—	4	—	1	—	3	1	1	1
	3.5間	4	—	1	—	1	1	5	1	—	2	2	1	1	1
	4.0間	4	—	1	—	—	2	5	—	1	1	3	1	1	1
	4.5間	5	—	1	—	3	—	6	1	—	—	4	1	1	1
	5.0間	5	—	1	—	2	1	6	—	1	2	3	1	1	1
2.0間	1.0間	3	1	—	1	—	—	3	1	—	—	2	1	1	1
	1.5間	3	—	—	1	1	—	3	—	1	2	1	1	1	1
	2.0間	3	—	—	1	—	1	4	1	—	1	2	1	1	1
	2.5間	4	1	—	1	1	—	4	—	1	—	3	1	1	1
	3.0間	4	—	—	1	2	—	5	1	—	2	2	1	1	1
	3.5間	4	—	—	1	1	1	5	—	1	1	3	1	1	1
	4.0間	4	—	—	1	—	2	6	1	—	—	4	1	1	1
	4.5間	5	—	—	1	3	—	6	—	1	2	3	1	1	1
	5.0間	5	—	—	1	2	1	7	1	—	1	4	1	1	1
2.5間	1.0間	4	2	—	—	1	—	3	—	1	2	1	1	1	1
	1.5間	4	1	—	—	2	—	4	1	—	1	2	1	1	1
	2.0間	4	1	—	—	1	1	4	—	1	—	3	1	1	1
	2.5間	5	2	—	—	2	—	5	1	—	2	2	1	1	1
	3.0間	5	1	—	—	3	—	5	—	1	1	3	1	1	1
	3.5間	5	1	—	—	2	1	6	1	—	—	4	1	1	1
	4.0間	5	1	—	—	1	2	6	—	1	2	3	1	1	1
	4.5間	6	1	—	—	4	—	7	1	—	1	4	1	1	1
	5.0間	6	1	—	—	3	1	7	—	1	—	5	1	1	1
3.0間	1.0間	4	1	1	—	1	—	4	1	—	1	2	1	1	1
	1.5間	4	—	1	—	2	—	4	—	1	—	3	1	1	1
	2.0間	4	—	1	—	1	1	5	1	—	2	2	1	1	1
	2.5間	5	1	1	—	2	—	5	—	1	1	3	1	1	1
	3.0間	5	—	1	—	3	—	6	1	—	—	4	1	1	1
	3.5間	5	—	1	—	2	1	6	—	1	2	3	1	1	1
	4.0間	5	—	1	—	1	2	7	1	—	1	4	1	1	1
	4.5間	6	—	1	—	4	—	7	—	1	—	5	1	1	1
	5.0間	6	—	1	—	3	1	8	1	—	2	4	1	1	1

3.入隅垂木掛けの取付け

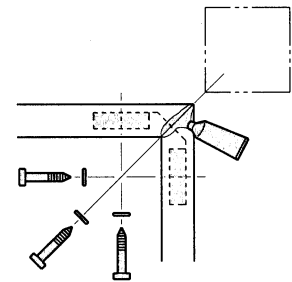
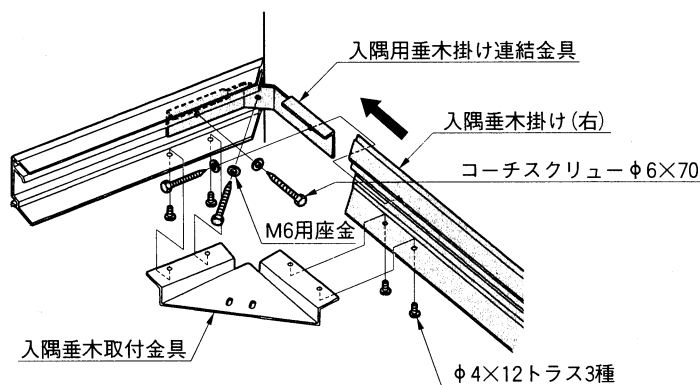


		3R	4R	5R	6R
H ₁ (mm)	Fタイプ	2714	2767	2820	2873
	Rタイプ	2851	2905	2958	3011
	Hタイプ	2838	2917	2944	3023

- ① 入隅垂木掛け(左)もしくは、入隅垂木掛け(右)のどちらかを先に仮固定してください。

※ロング柱の場合は、+500で施工してください。

4.入隅用垂木掛け連結金具および入隅垂木取付金具の取付け

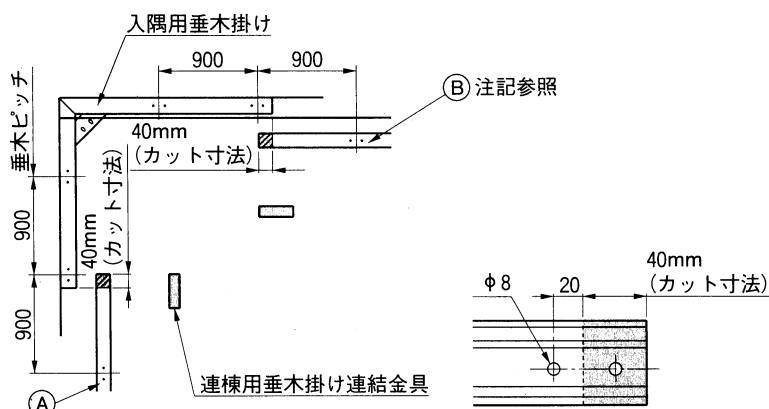


- ① 入隅用垂木掛け連結金具と垂木掛けは躯体へしっかりと固定してください。

<注意>

- 連棟部分は、コーキングしてください。

5.垂木掛けの連結

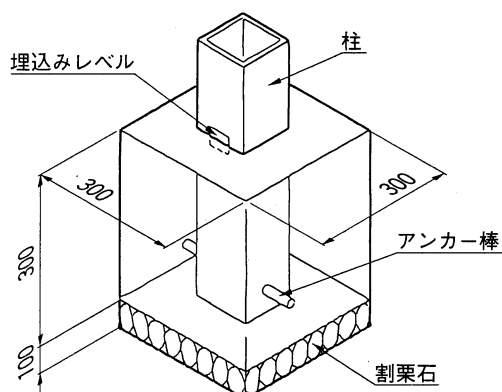


- ① ①・②の垂木掛けを連棟する場合、図のように垂木ピッチを900mmにするため、連結側を40mmカットし、φ8の穴加工をV溝部に行ってください。

<注意>

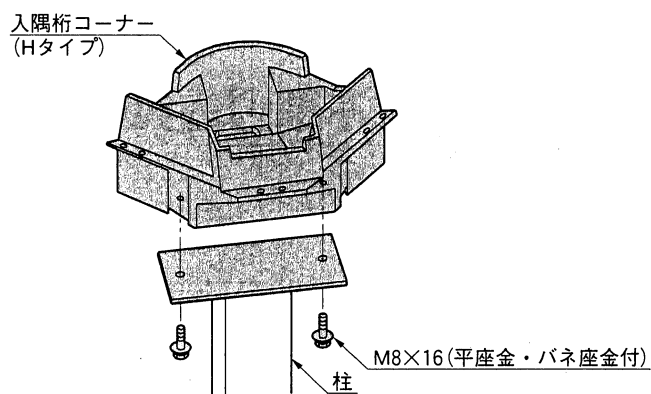
- 但し、③において連棟用垂木掛け1.5間・2.0間サイズをそのまま連棟する場合、40mmカットは不要です。
- 連棟用垂木掛け連結金具の取付けは、基本の取説(E 057)をご参照ください。
- 連棟部分は、コーキングしてください。

6.基礎の施工



- ❶ 柱の埋込深さ300mmを守って、施工してください。
- ❷ コンクリート施工は骨組完了後に行ない、硬化後屋根材を組込んでください。
- ❸ アンカー棒は必ず施工してください。

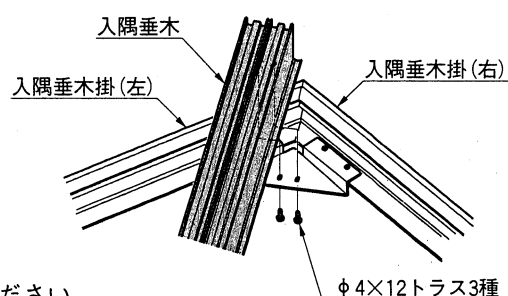
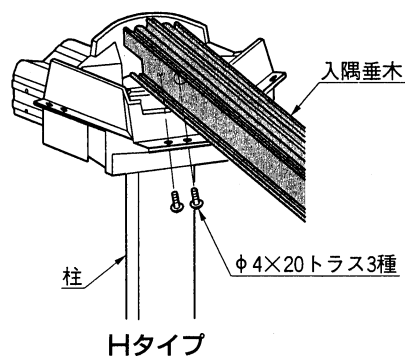
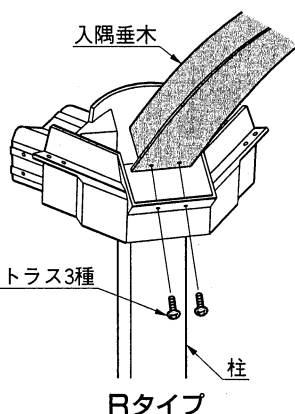
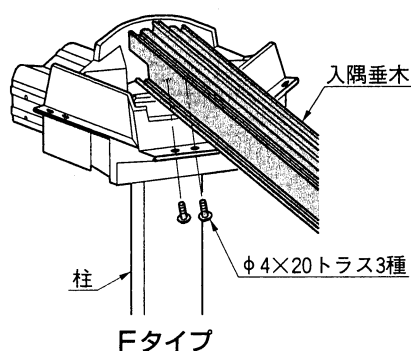
7.柱と入隅桁コーナーの組付け



<注 意>

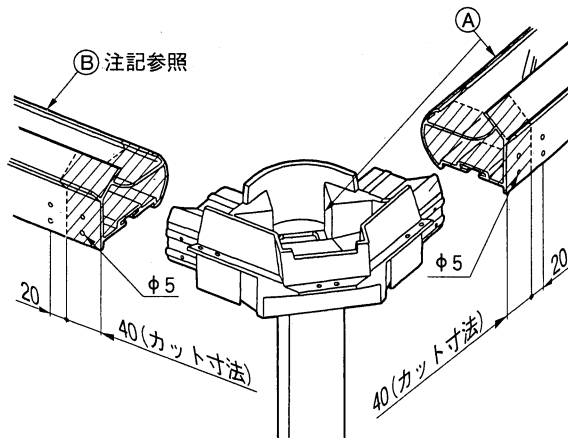
- F・R・Hタイプで、入隅桁コーナーの形状は異なります。
- 柱の組付けは、基本の取説 (E 057) をご参照ください。

8.入隅垂木の取付け



- ❶ F・Hタイプは、垂木の切り欠き部側を入隅桁コーナー側に施工してください。

9. 桁の連結

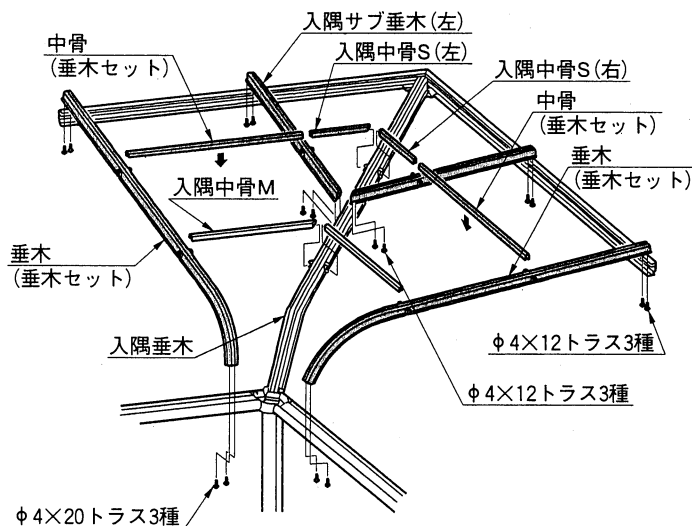


- 垂木掛けの連結を参考に、入隅桁コーナーに①②側より連結する場合、垂木ピッチを900mmにするため、40mmカットしてV溝部にφ5の穴加工をしてください。

<注 意>

- 但し、②側において連棟用桁1.5間・2.0間サイズをそのまま連棟する場合、40mmカットは不要です。
連結ネジは、φ4×12トラス3種にて連結してください。
- 連棟部分は、コーキングしてください。

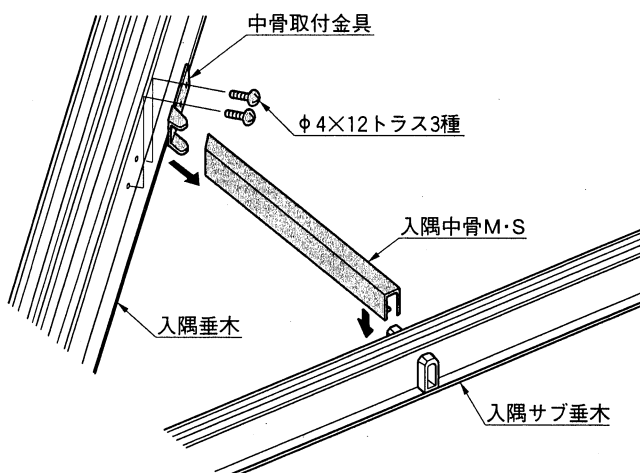
10. 垂木・サブ垂木・中骨の取付け



<注 意>

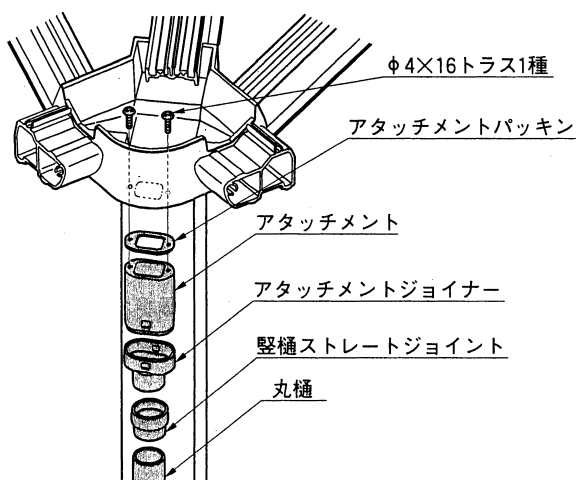
- 垂木・中骨は垂木セットに同梱されているものをご使用ください。
- 入隅中骨Sと入隅サブ垂木は、5・6尺サイズの場合のみです。
- F・Hタイプの垂木には、桁側にラインが引いてあります。(基本の取説(E057)を参照)

11. 入隅中骨の取付詳細



- 入隅中骨M・Sおよび中骨取付金具の左右を確認の上、取付けてください。

12. 雨樋セットの取付け

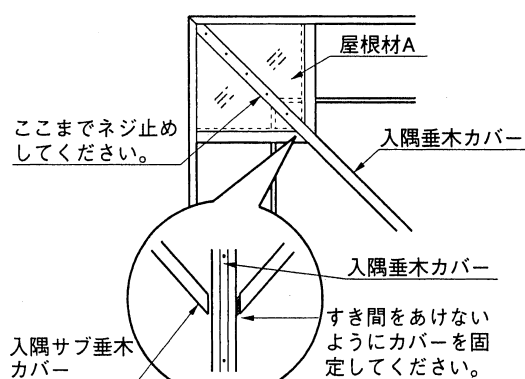


<注 意>

- サドルの取付けは、基本の取説(E 057)をご参照ください。

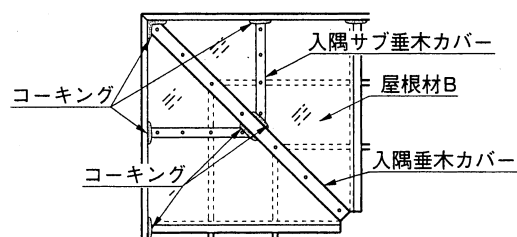
13. 屋根材・入隅垂木カバーの取付け

13-1 屋根材Aの取付け



- ① 屋根材Aをセットして、入隅垂木カバーを屋根材Aの部分だけネジ止めしてください。

13-2 屋根材Bの取付け

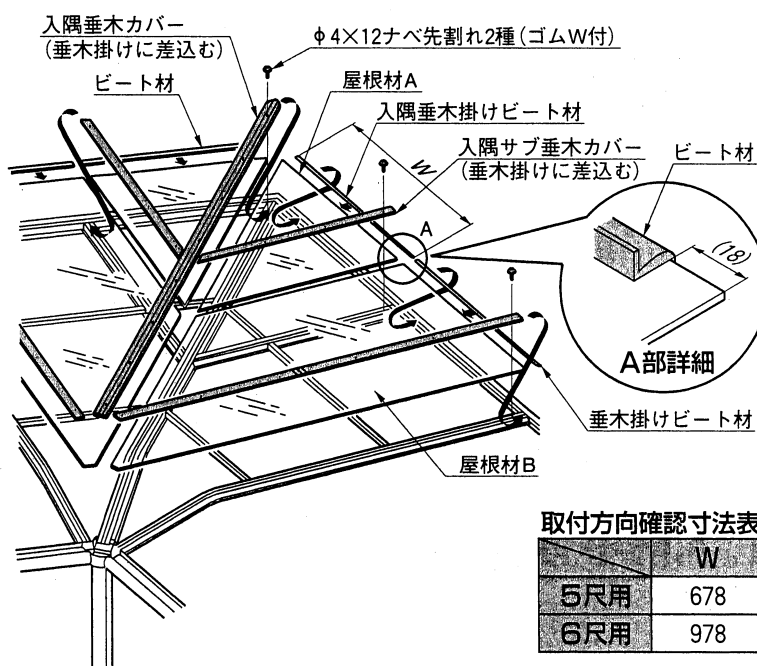


- ① 屋根材Bをセットして、入隅垂木カバーと入隅サブ垂木カバーをネジ止めしてください。

<注 意>

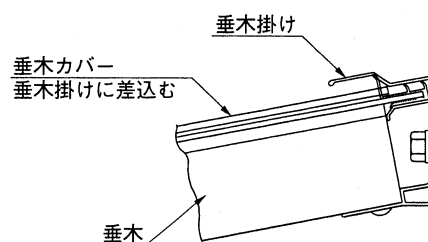
- 上図のコーキング指示部にコーキングしてください。

入隅垂木カバーの取付け



取付方向確認寸法表

	W
5尺用	678
6尺用	978



屋根材と垂木カバーの差込み図

- ① 入隅垂木掛けビート材の取付は基本の取説(E 057)(垂木掛けビート材の取付け)をご参照ください。

●出隅施工手順

入隅施工手順を下記に示します。

Rタイプを例に示しますが、Fタイプ・Hタイプも施工手順は同様です。

但し、FタイプとHタイプの柱梱包を除いてそれぞれの梱包には互換性はありません。

■梱包明細書

①出隅桁セット

名 称	員 数
出隅桁(右)(左)	各1

②出隅屋根部材セット

名 称	員 数			
	3尺	4尺	5尺	6尺
出隅垂木	1	1	1	1
出隅垂木カバー	1	1	1	1
出隅サブ垂木(右)(左)	—	—	各1	各1
出隅サブ垂木カバー(右)(左)	—	—	各1	各1
出隅中骨M(右)(左)	各1	各1	各1	各1
出隅中骨S(右)(左)	—	—	各1	各1
中骨取付金具(右)(左)	各1	各1	各2	各2
出隅垂木掛けビート材	2	2	2	2
垂木・出隅垂木・中骨取付金具取付ネジ 桁連結ネジ φ4×12トラス3種	14 [16]	14 [16]	26	26
垂木掛け取付ネジ φ6×70コーチスクリュー	4	4	4	4
座金M6用	4	4	4	4
垂木先端取付ネジ φ4×20トラス3種	2	2	2	2
垂木カバー取付ネジ(予備2ヶ) φ4×12ナベ先割れ2種(ゴムW付)	9 (10) [8]	12 (25) [10]	22 (31) [20]	28 (31) [26]

※()内はRタイプ、【 】内はHタイプ

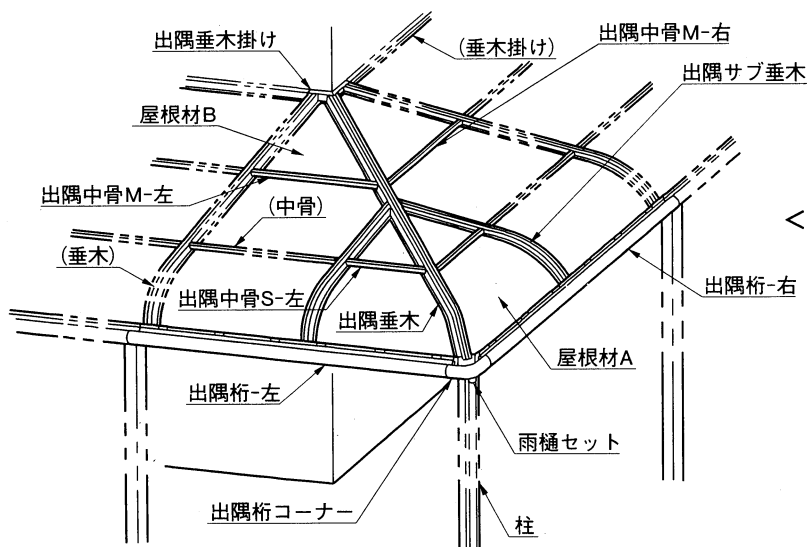
③出隅屋根材セット

名 称	員 数	
	3・4尺	5・6尺
屋根材A	2	2
屋根材B	—	2

④出隅部品セット

名 称	員 数
出隅垂木掛け	1
出隅桁コーナー	1
連棟用垂木掛け連結金具	2
桁スリーブ	2
堅樋ストレートジョイント	1
出隅用アタッチメント取付ネジ φ4×16トラス1種	2
コーキング剤	1
アタッチメント	1×3
アタッチメントパッキン	1×3
アタッチメントジョイナー	1×3
雨樋 ドレンエルボ	1×3 (予備1)
雨樋 ドレンエルボキャップ	1×3 (予備1)
雨樋 エルボ	2×3 (予備1)
雨樋 キャップ(A)(B)	(予備各1×3)
丸形サドル	2×3
サドル受け	2×3
雨樋キャップ取付ネジ φ5×12トラス3種	(予備2×3)
アタッチメント取付ネジ φ4×12トラス1種	2×3 (予備2)
サドル取付ネジ φ4×19ナベテクス(生地)	2×3
接着剤	1×3
取付説明書	1

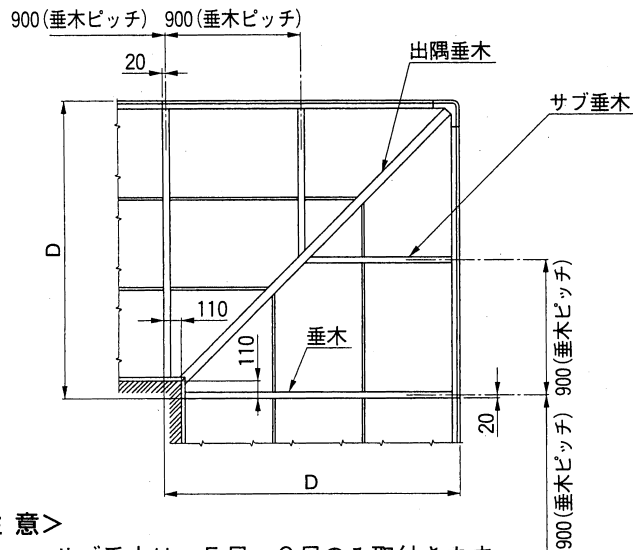
1.各部の名称



<注 意>

- 出隅サブ垂木は5.6尺サイズのみです。
- ()内は垂木セット、桁セットに入っています。

2.基本寸法

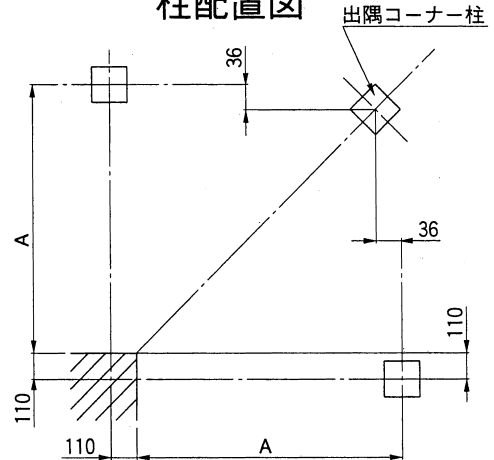


<注 意>

- サブ垂木は、5尺、6尺のみ取付きます。

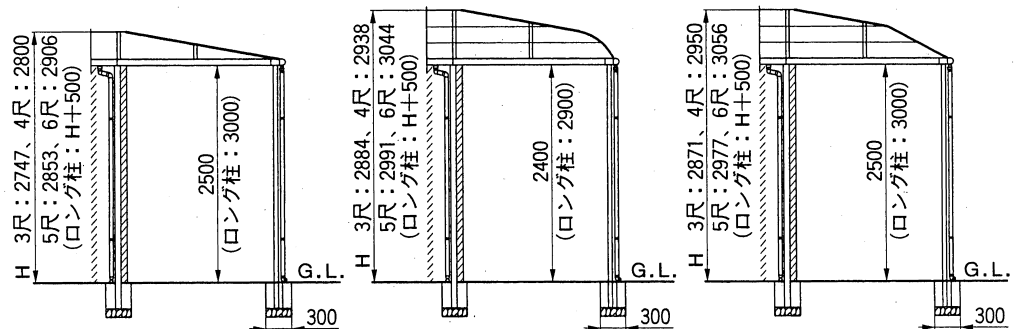
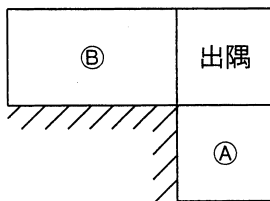
	3R	4R	5R	6R
D(mm)	1073	1373	1673	1973

柱配置図



柱位置寸法表

	3R	4R	5R	6R
A(mm)	900	1200	1500	1800



Fタイプ

Rタイプ

Hタイプ

※H寸法は、垂木掛けキャップの上端からGLまでの寸法です。

- ① ④の間口を規格表の間口A欄で選択し、続いて⑤の間口を⑤の欄で選択します。
- ② 選択した欄の右側1列が出隅仕様の際に必要な部材の梱包数になります。

<注 意>

- 出隅に連結する④・⑤部は、間口のサイズによる施工パターンを下記の表にそって施工してください。

間口サイズ	④	⑤
1.0間	* 1.0間 (基本タイプ)	* 1.0間 (基本タイプ)
1.5間	* 1.5間 (基本タイプ)	1.5間 (連棟タイプ)
2.0間	* 2.0間 (基本タイプ)	2.0間 (連棟タイプ)
2.5間	* 1.0間 (基) + 1.5間 (連)	* 1.0間 (基) + 1.5間 (連)
3.0間	* 1.5間 (基) + 1.5間 (連)	1.5間 (連) + 1.5間 (連)
3.5間	* 2.0間 (基) + 1.5間 (連)	2.0間 (連) + 1.5間 (連)
4.0間	* 2.0間 (基) + 2.0間 (連)	2.0間 (連) + 2.0間 (連)
4.5間	* 1.5間 (基) + 1.5間 (連) + 1.5間 (連)	1.5間 (連) + 1.5間 (連) + 1.5間 (連)
5.0間	* 1.5間 (基) + 2.0間 (連) + 1.5間 (連)	1.5間 (連) + 2.0間 (連) + 1.5間 (連)

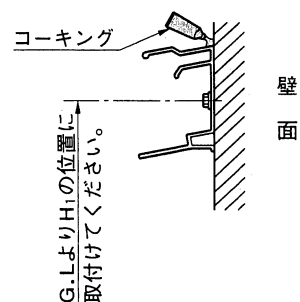
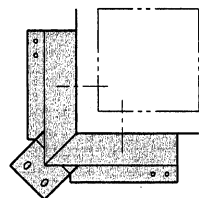
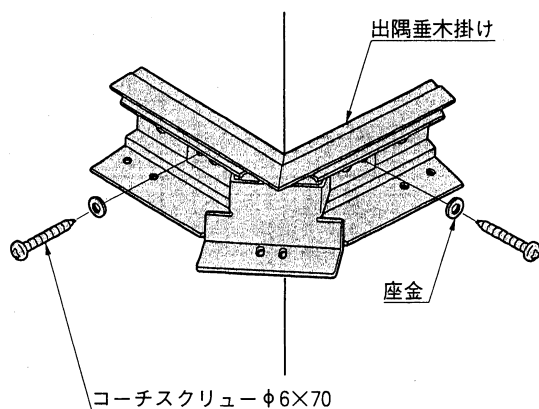
<注 意>

- ※…のサイズにおいて、出隅に連結する垂木掛けと桁は、現場切詰と穴加工が必要となります。(詳しくは、桁および垂木掛けの連結P.12, P.14をお読みください。)

規格表

梱包名		柱 （1本入）	桁			連棟用桁		垂 木	妻垂木		屋根材		出隅セット				
間口			（1.0間）	（1.5間）	（2.0間）	（1.5間）	（2.0間）		（2本入）	（3本入）	（2枚入）	（3枚入）	出隅 桁	出隅 屋根	出隅 材セット	出隅 部品	出隅 セット
A	B																
1.0間	1.0間	5	2	—	—	—	—	2	1	—	2	—	1	1	1	1	
	1.5間	5	1	—	—	1	—	2	—	1	1	1	1	1	1	1	
	2.0間	5	1	—	—	—	1	3	1	—	—	2	1	1	1	1	
	2.5間	6	2	—	—	1	—	3	—	1	2	1	1	1	1	1	
	3.0間	6	1	—	—	2	—	4	1	—	1	2	1	1	1	1	
	3.5間	6	1	—	—	1	1	4	—	1	—	3	1	1	1	1	
	4.0間	6	1	—	—	—	2	5	1	—	2	2	1	1	1	1	
	4.5間	7	1	—	—	3	—	5	—	1	1	3	1	1	1	1	
	5.0間	7	1	—	—	2	1	6	1	—	—	4	1	1	1	1	
1.5間	1.0間	5	1	1	—	—	—	2	—	1	1	1	1	1	1	1	
	1.5間	5	—	1	—	1	—	3	1	—	—	2	1	1	1	1	
	2.0間	5	—	1	—	—	1	3	—	1	2	1	1	1	1	1	
	2.5間	6	1	1	—	1	—	4	1	—	1	2	1	1	1	1	
	3.0間	6	—	1	—	2	—	4	—	1	—	3	1	1	1	1	
	3.5間	6	—	1	—	1	1	5	1	—	2	2	1	1	1	1	
	4.0間	6	—	1	—	—	2	5	—	1	1	3	1	1	1	1	
	4.5間	7	—	1	—	3	—	6	1	—	—	4	1	1	1	1	
	5.0間	7	—	1	—	2	1	6	—	1	2	3	1	1	1	1	
2.0間	1.0間	5	1	—	1	—	—	3	1	—	—	2	1	1	1	1	
	1.5間	5	—	—	1	1	—	3	—	1	2	1	1	1	1	1	
	2.0間	5	—	—	1	—	1	4	1	—	1	2	1	1	1	1	
	2.5間	6	1	—	1	1	—	4	—	1	—	3	1	1	1	1	
	3.0間	6	—	—	1	2	—	5	1	—	2	2	1	1	1	1	
	3.5間	6	—	—	1	1	1	5	—	1	1	3	1	1	1	1	
	4.0間	6	—	—	1	—	2	6	1	—	—	4	1	1	1	1	
	4.5間	7	—	—	1	3	—	6	—	1	2	3	1	1	1	1	
	5.0間	7	—	—	1	2	1	7	1	—	1	4	1	1	1	1	
2.5間	1.0間	6	2	—	—	1	—	3	—	1	2	1	1	1	1	1	
	1.5間	6	1	—	—	2	—	4	1	—	1	2	1	1	1	1	
	2.0間	6	1	—	—	1	1	4	—	1	—	3	1	1	1	1	
	2.5間	7	2	—	—	2	—	5	1	—	2	2	1	1	1	1	
	3.0間	7	1	—	—	3	—	5	—	1	1	3	1	1	1	1	
	3.5間	7	1	—	—	2	1	6	1	—	—	4	1	1	1	1	
	4.0間	7	1	—	—	1	2	6	—	1	2	3	1	1	1	1	
	4.5間	8	1	—	—	4	—	7	1	—	1	4	1	1	1	1	
	5.0間	8	1	—	—	3	1	7	—	1	—	5	1	1	1	1	
3.0間	1.0間	6	1	1	—	1	—	4	1	—	1	2	1	1	1	1	
	1.5間	6	—	1	—	2	—	4	—	1	—	3	1	1	1	1	
	2.0間	6	—	1	—	1	1	5	1	—	2	2	1	1	1	1	
	2.5間	7	1	1	—	2	—	5	—	1	1	3	1	1	1	1	
	3.0間	7	—	1	—	3	—	6	1	—	—	4	1	1	1	1	
	3.5間	7	—	1	—	2	1	6	—	1	2	3	1	1	1	1	
	4.0間	7	—	1	—	1	2	7	1	—	1	4	1	1	1	1	
	4.5間	8	—	1	—	4	—	7	—	1	—	5	1	1	1	1	
	5.0間	8	—	1	—	3	1	8	1	—	2	4	1	1	1	1	

3. 出隅垂木掛けの取付け

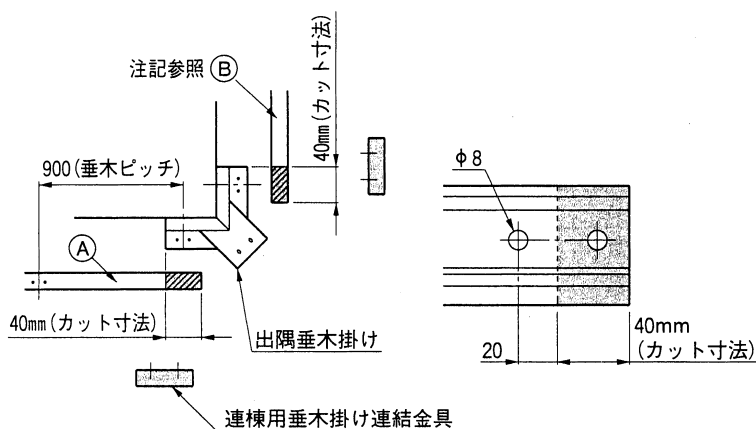


		3R	4R	5R	6R
H ₁ (mm)	Fタイプ	2714	2767	2820	2873
	Rタイプ	2851	2905	2958	3011
	Hタイプ	2838	2917	2944	3023

① 出隅垂木掛けは、躯体へしっかりと固定してください。

※ロング柱の場合は、+500で施工してください。

4. 垂木掛けの連結

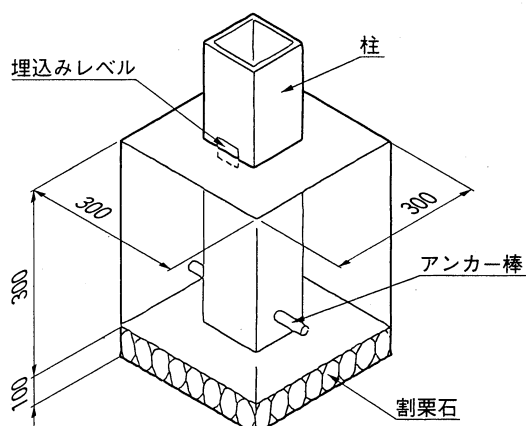


① ④・⑥側に垂木掛けを連棟する場合、図のように垂木ピッチを900mmにするため、連結側を40mmカットしてφ8の穴加工を行ってください。

<注 意>

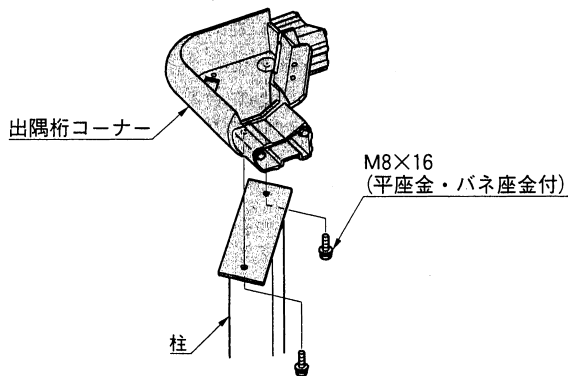
- 但し、⑥において連棟用垂木掛け1.5間・2.0間サイズをそのまま連棟する場合、40mmカットは不要です。
- 連棟用垂木掛け連結金具の取付けは、基本の取説(E 057)をご参照ください。
- 連棟部分は、コーキングしてください。

5. 基礎の施工



- ① 柱の埋込深さ300mmを守って、施工してください。
- ② コンクリート施工は骨組完了後に行ない、硬化後屋根材を組込んでください。
- ③ アンカー棒は必ず施工してください。

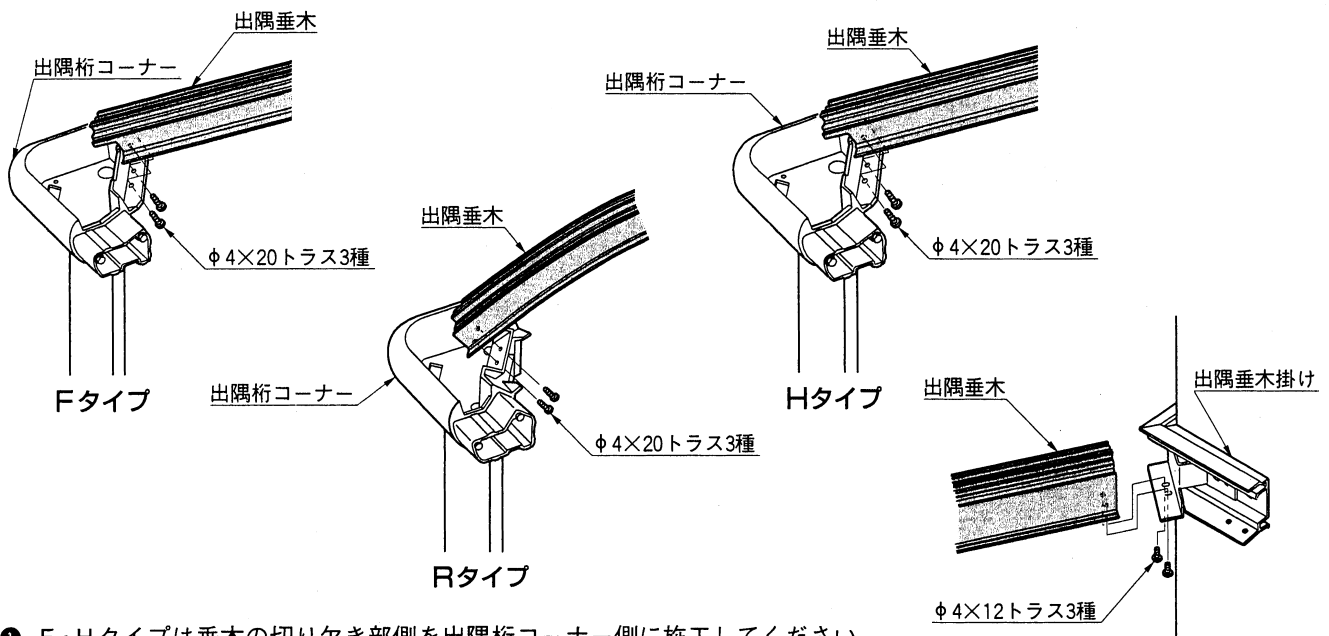
6. 柱と出隅桁コーナーの組付け



<注 意>

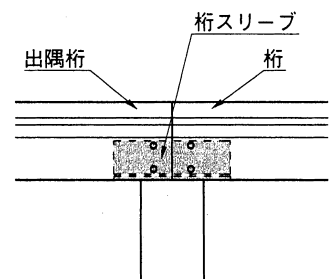
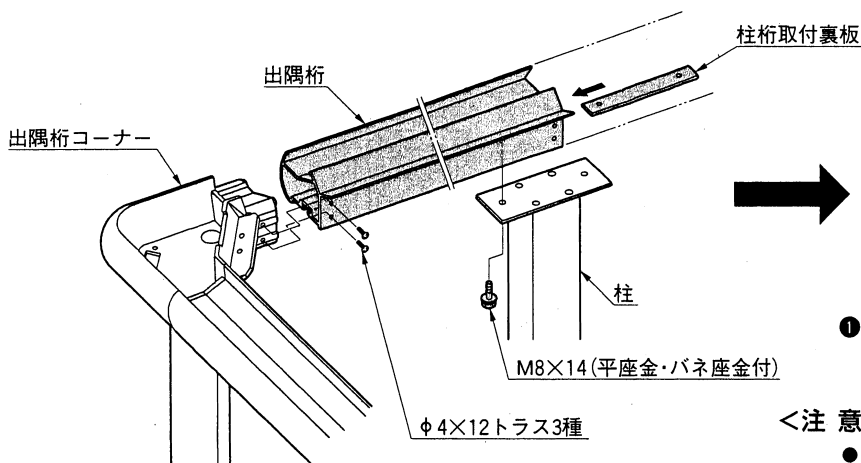
- 柱・桁ジョイント材の取付けは、基本の取説(E057)をご参照ください。
- F・R・Hタイプで、出隅桁コーナーの形状は異なります。

7. 出隅垂木の取付け



- ① F・Hタイプは垂木の切り欠き部側を出隅桁コーナー側に施工してください。

8. 出隅桁の取付け

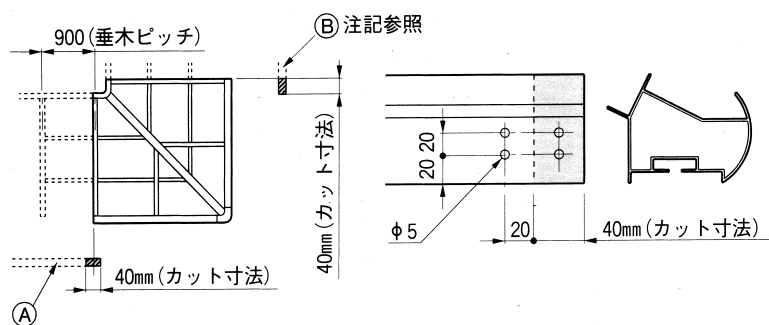


- ① 桁連結部分の柱は、図のように桁の連結(継ぎ目)の下に取付けてください。

<注 意>

- 連結部分は、コーキングしてください。

9. 桁の連結

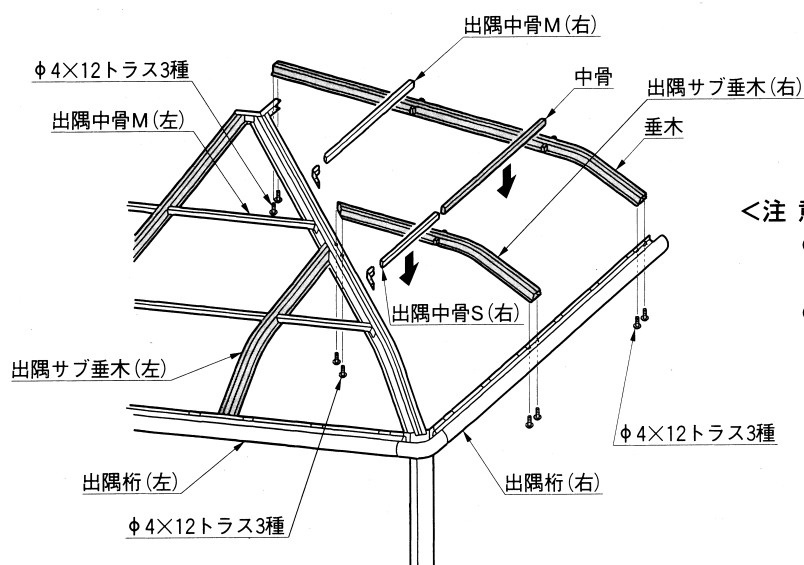


- ① ④⑤側に桁を連棟する場合、図のように垂木ピッチを900mmにするため、連結側を40mmカットしてφ5の穴加工を2ヶ所行なってください。

<注意>

- 但し、⑥側において連棟用桁1.5間・2.0間サイズをそのまま連結する場合、40mmカットは不要です。
- 桁の連棟用桁連結金具取付けは、基本の取説(E 057)をご参照ください。
- 連結部分は、コーキングしてください。

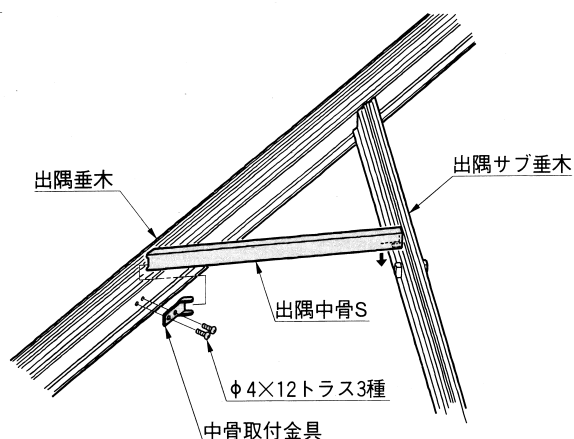
10. 垂木・サブ垂木・中骨の取付け



<注意>

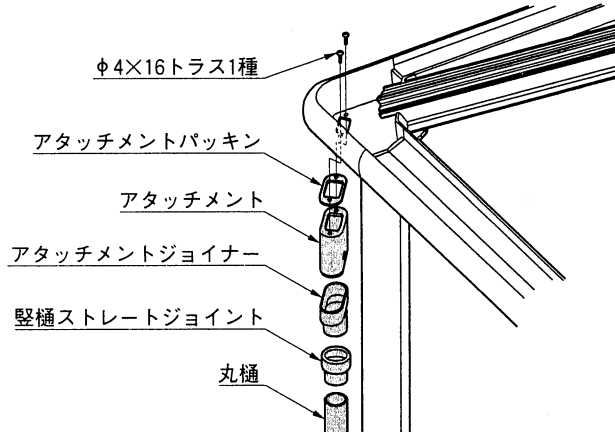
- 垂木・中骨の取付けは基本の取説(E 057)をご参照ください。
- 入隅中骨S、出隅サブ垂木は、5、6尺サイズの場合のみです。

11. 出隅中骨の取付け



- ① 出隅中骨M・Sおよび中骨取付金具の左右を確認の上、取付けてください。
- ② 出隅中骨Mも同様に取付けてください。

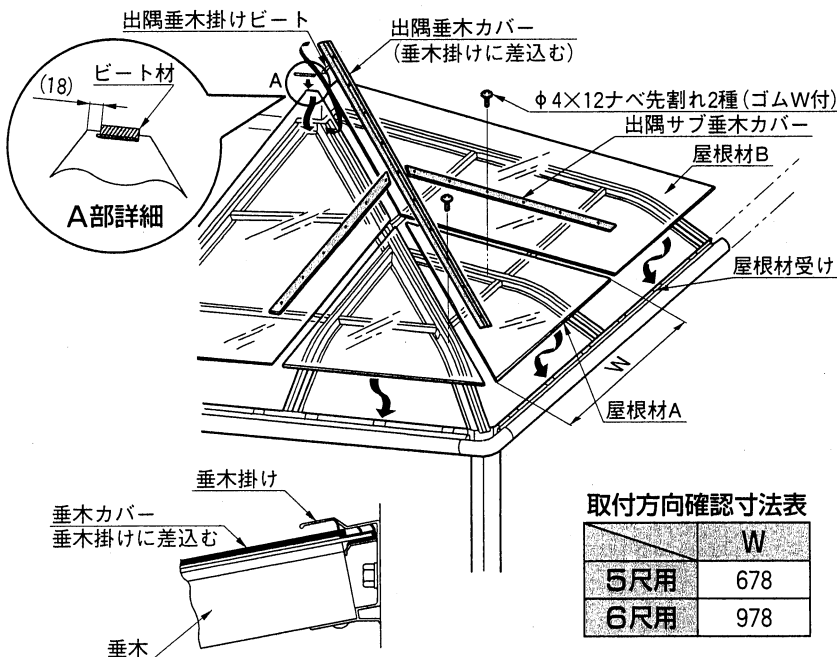
12. 雨樋セットの取付け



<注 意>

- サドルの取付けは、基本の取説(E 057)をご参照ください。

13. 出隅屋根材・出隅垂木カバーの取付け

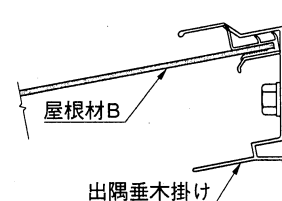


屋根材と垂木カバーの差込み図

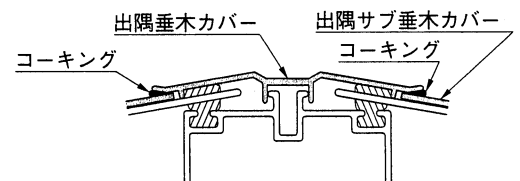
取付方向確認寸法表

	W
5尺用	678
6尺用	978

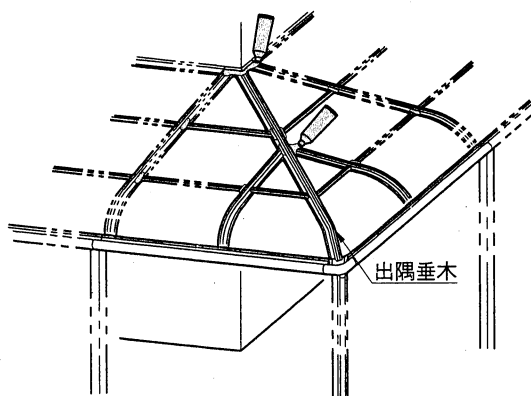
- ① 屋根材Bをのせる前に出隅垂木掛けビート材を取付けてください。(A部参照)
- ② 屋根材を桁の屋根材受けに差込んでから出隅垂木掛けの溝に奥まで押込んでください。(下図参照)



- ③ 屋根材Aを垂木にセットし、出隅垂木カバーに出隅サブ垂木カバーを差込み、ネジ止めしてください。

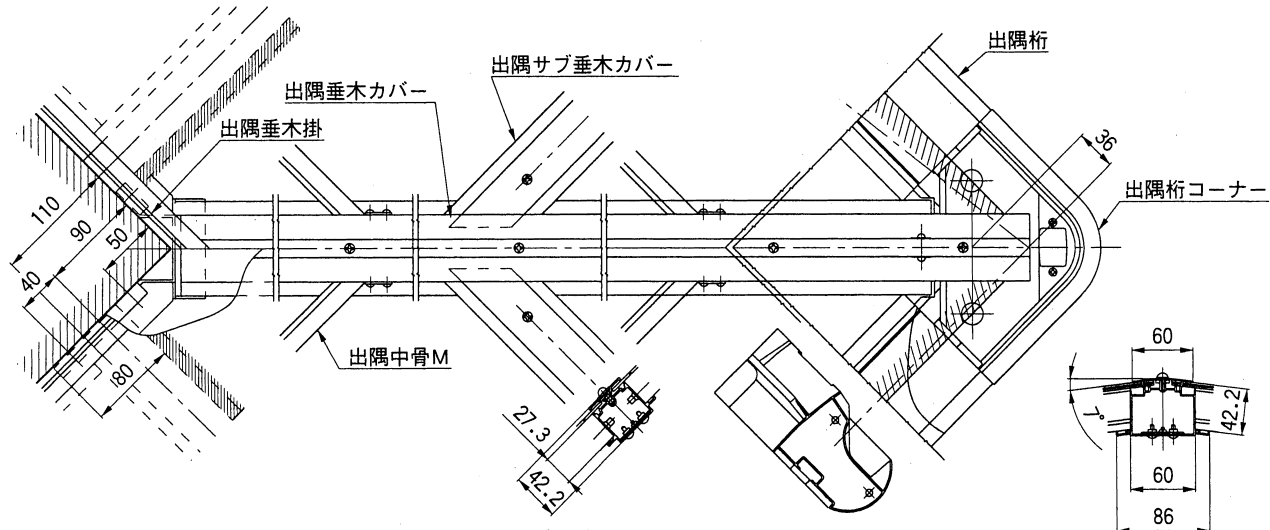


14. コーキングの指示



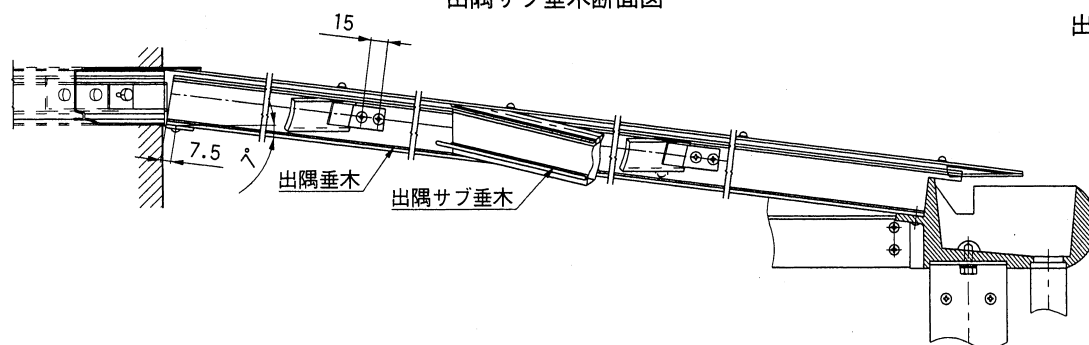
- ① 屋根材施工後に、左図の注意個所にコーキングを施してください。

納り図

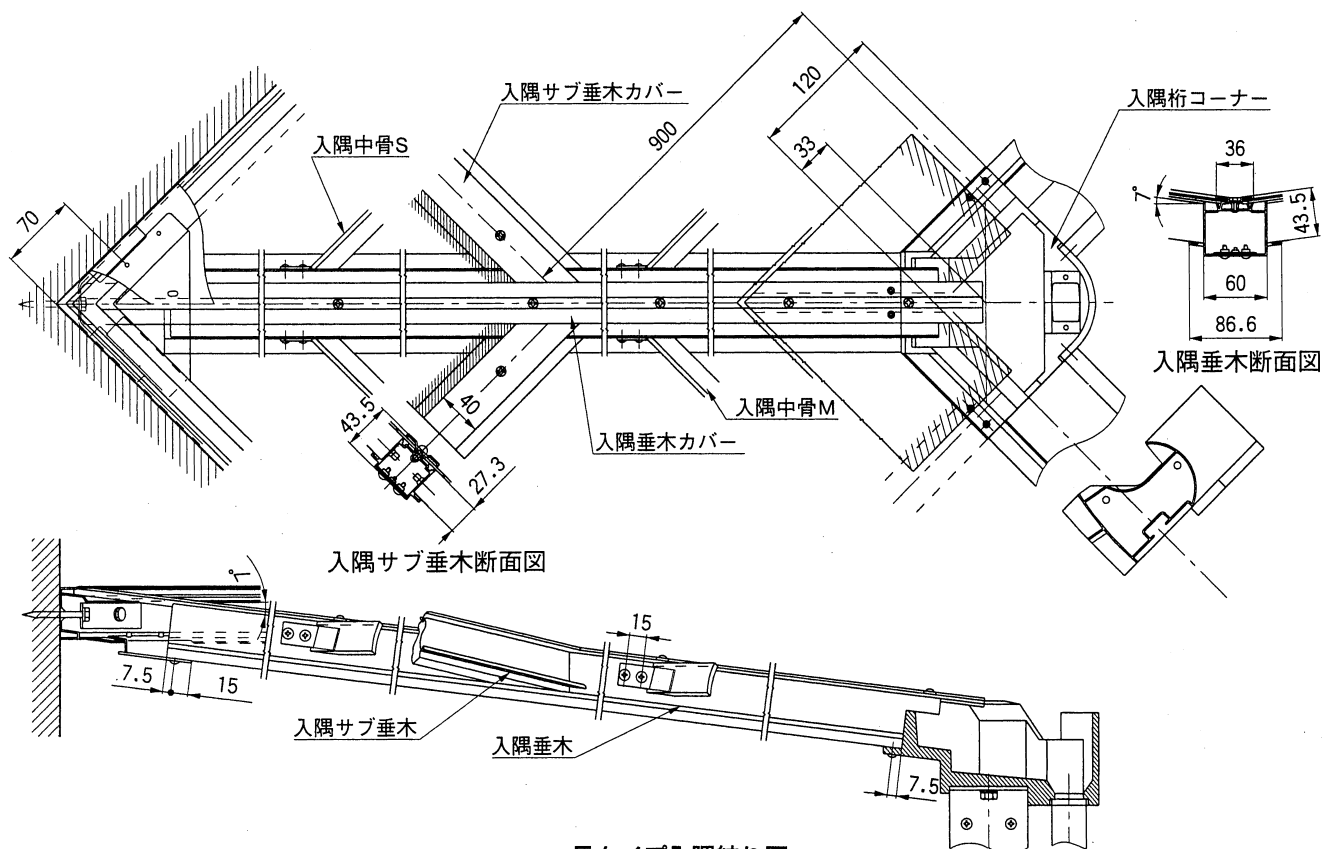


出隅サブ垂木断面図

出隅垂木断面図



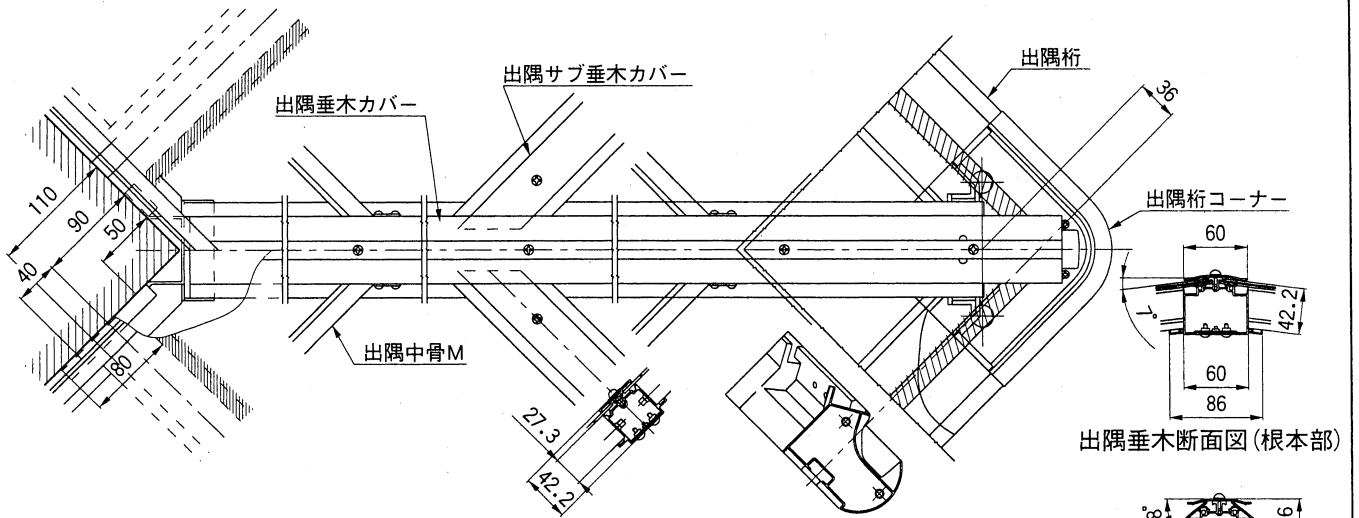
Fタイプ出隅納り図



入隅サブ垂木断面図

入隅垂木断面図

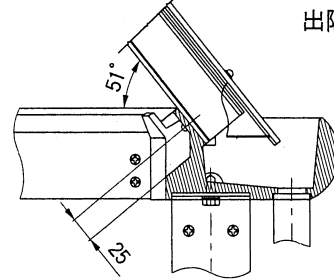
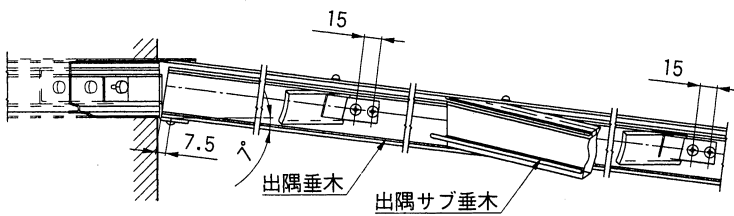
Fタイプ入隅納り図



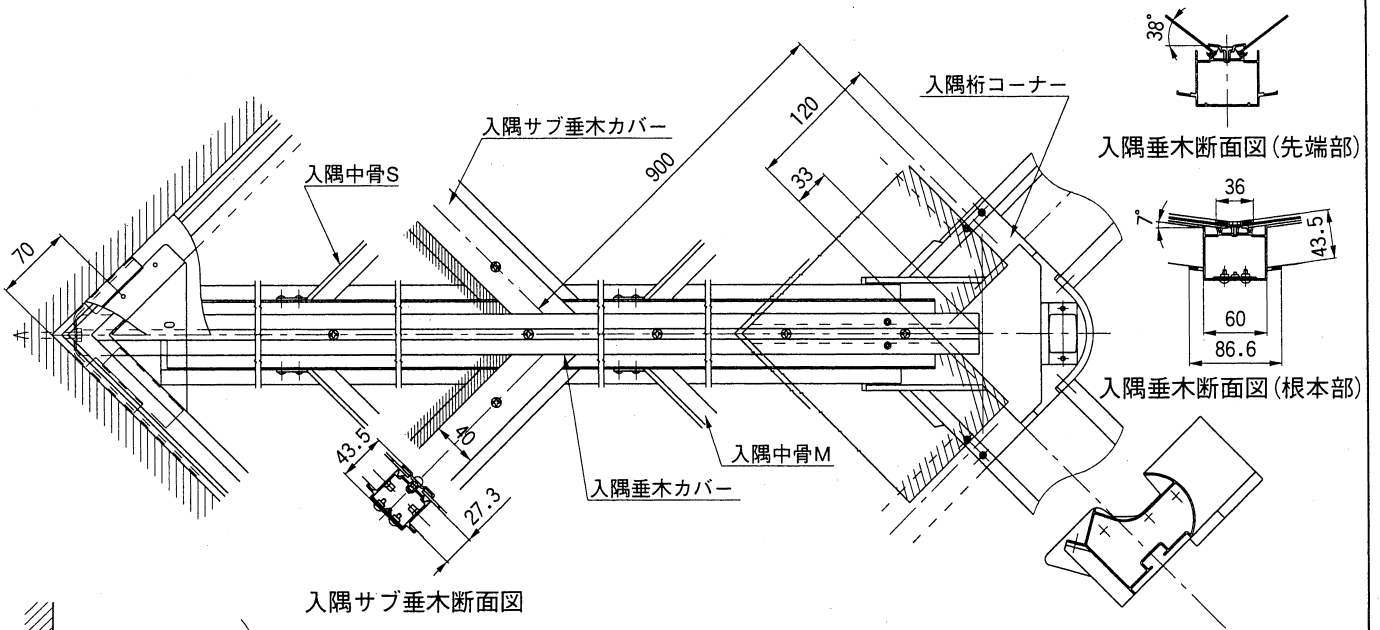
出隅サブ垂木断面図

出隅垂木断面図 (根本部)

出隅垂木断面図 (先端部)



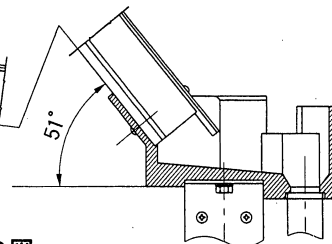
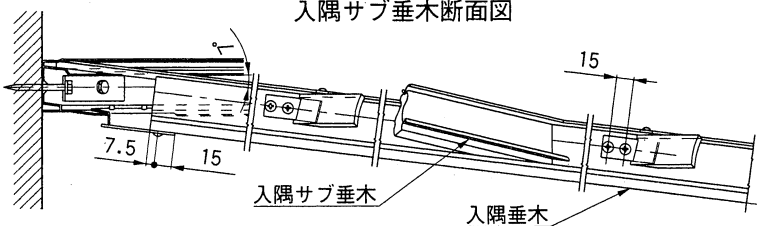
Rタイプ出隅納り図



入隅サブ垂木断面図

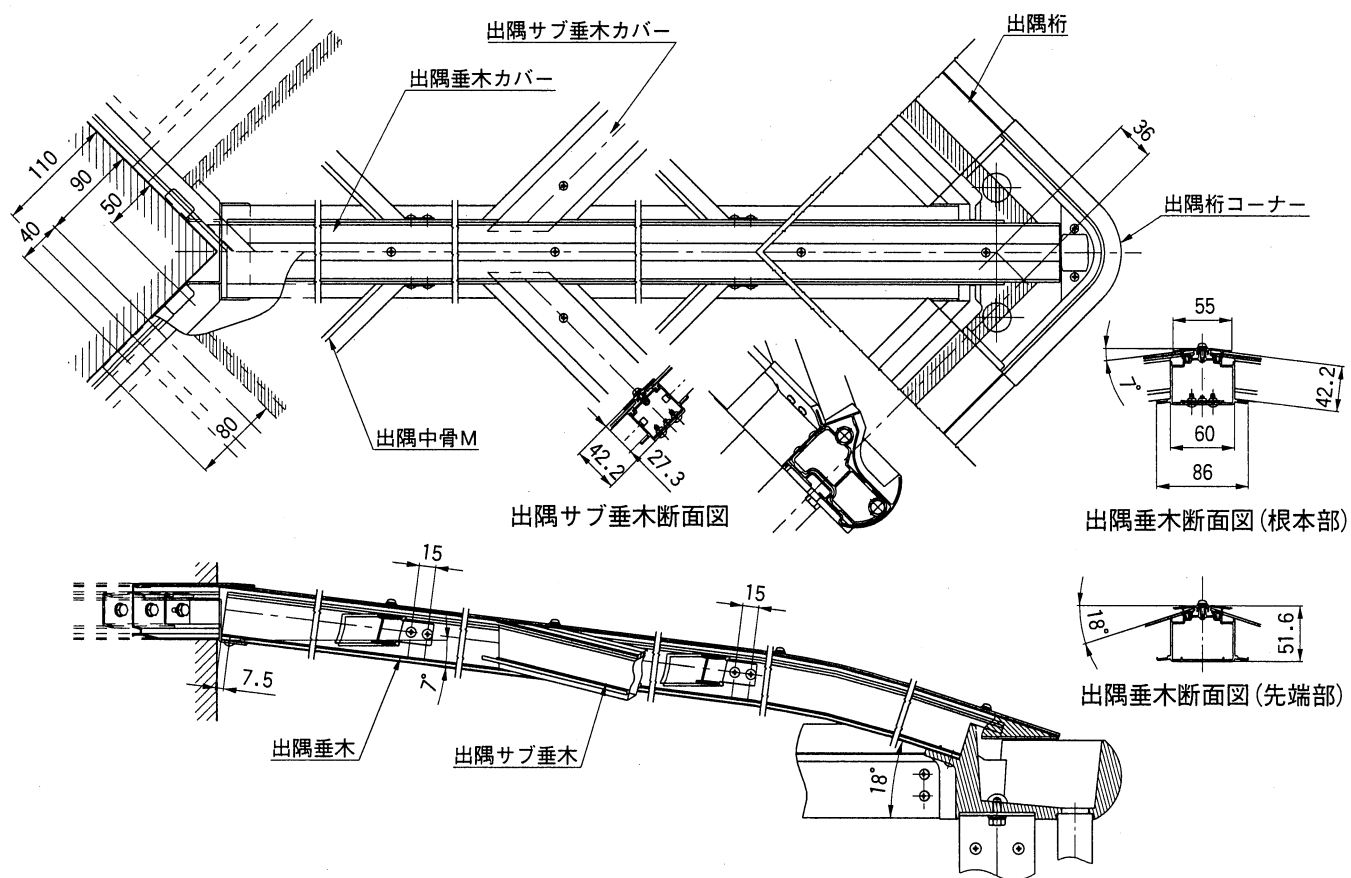
入隅垂木断面図 (先端部)

入隅垂木断面図 (根本部)

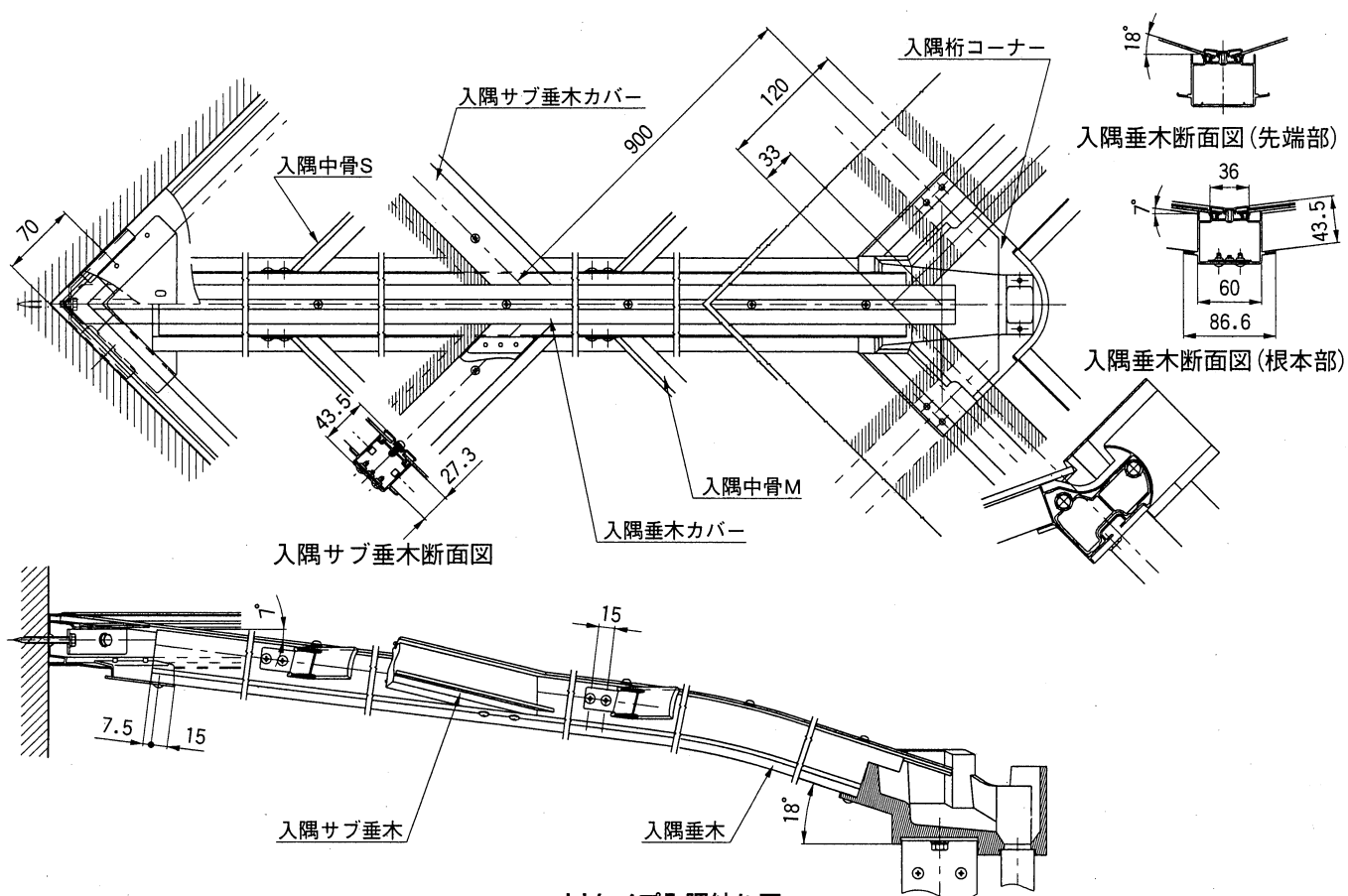


Rタイプ入隅納り図

納り図(つづき)

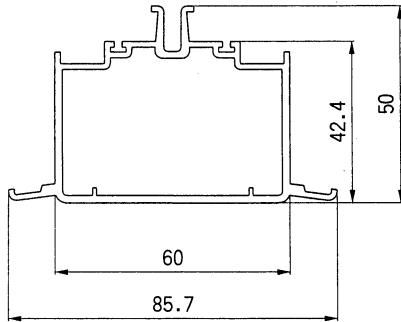


Hタイプ出隅納り図

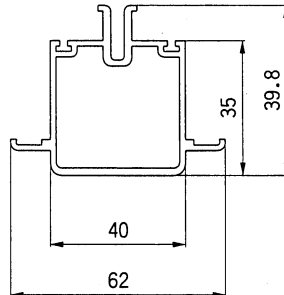


Hタイプ入隅納り図

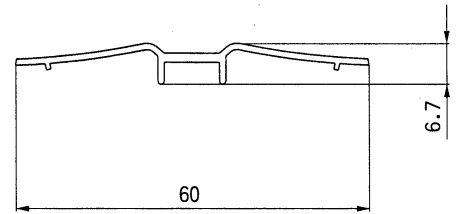
部材断面図



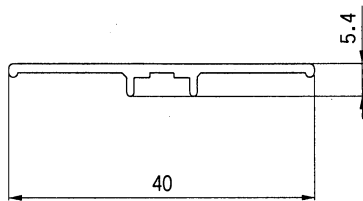
出隅垂木



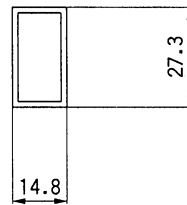
出隅サブ垂木
入隅サブ垂木



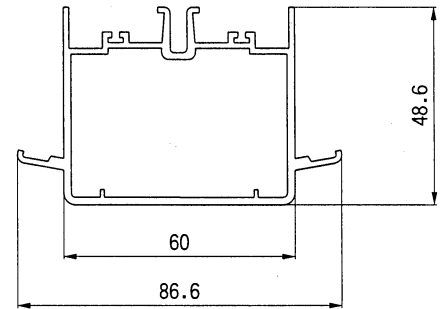
出隅垂木カバー(F・Rタイプ)



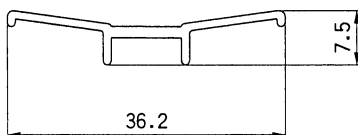
出隅サブ垂木カバー
入隅サブ垂木カバー



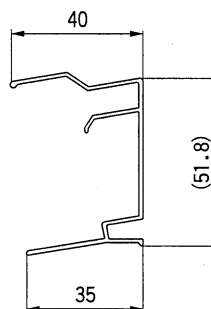
中骨



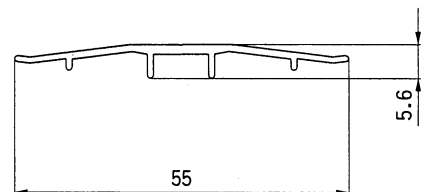
入隅垂木



入隅垂木カバー



垂木掛け



出隅垂木カバー(Hタイプ)



工事店様へ

- 特殊地域での施工は避けてください。
- みだりに改造、変更はしないでください。
- 仕上げ後、本体についているモルタルを完全に拭き取ってください。
硬化後拭き取りますと表面を痛めますのでご注意ください。
- 施工終了後、取付説明書は施主様へお渡し願います。
- ご使用いただきましてありがとうございました。

施主様へ

- 積雪が20cmを越えないうちに必ず雪おろしをしてください。
- 絶対に屋根の上に乗らないでください。

取説コード

E058

97-05A
199901B